

社会学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401

必修 2単位

藤田 昌克

1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、ITやコンピュータによる情報技術を応用して、社会科学的な課題テーマに対する仮説／検証を進めるための手法を学びます。

主に参考文献の輪講および発表を通じて、基礎知識、報告資料のまとめ方やプレゼンテーションのコツを修得します。そして課題解決に向けたさまざまな実験的アプローチへの理解を深めます。また、お互いの発表を聴く中で、自分が興味をもつ課題テーマを見つけることも目標とします。

2. 授業の到達目標

- (1) 社会科学的な課題に関する先行研究例を調査し、その内容を他の学生に分かり易く伝えることができる
- (2) 同課題について自分なりの仮説を立て、そのアイディアを発表できる
- (3) 同仮説を検証するために適切な手法を模索し、その検証の具体的な進め方を考案できる

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み状況を総合的に見て評価します。配分は次の通りです。

- －発表:40%
- －授業への貢献:30%
- －レポート:30%

4. 教科書・参考文献

教科書

数理社会学会監修 『社会を“モデル”でみる—数理社会学への招待』 勁草書房

参考文献

適宜、参考書籍、文献などを指定します。必要に応じてハンドアウト資料を配布します。

5. 準備学修の内容

他の受講生の発表テーマについても積極的に課題を掘り下げてください。そこから将来の自分の研究テーマ(に繋がるヒント)が見つかるかもしれません。

6. その他履修上の注意事項

授業資料、発表資料、利用したツール／データなどは全てサーバ上で共有します。授業を欠席した場合にも必ず目を通してください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | プレゼンテーション資料作成の基礎 |
| 【第3回】 | プレゼンテーションの事例 |
| 【第4回】 | 発表とディスカッション(1) |
| 【第5回】 | 発表とディスカッション(2) |
| 【第6回】 | 発表とディスカッション(3) |
| 【第7回】 | 発表とディスカッション(4) |
| 【第8回】 | 発表とディスカッション(5) |
| 【第9回】 | 中間まとめとレポート |
| 【第10回】 | 発表とディスカッション(6) |
| 【第11回】 | 発表とディスカッション(7) |
| 【第12回】 | 発表とディスカッション(8) |
| 【第13回】 | 発表とディスカッション(9) |
| 【第14回】 | 発表とディスカッション(10) |
| 【第15回】 | 全体まとめ |